

2020 年度

総合学力評価テスト 文系総合

最初に、以下の注意事項をよく読んでください。

1. 問題冊子は監督者^{かんとくしゃ}の指示があるまでは開いてはいけません。
2. 監督者の指示にしたがって、解答用紙に受験番号と氏名を記入してください。問題冊子は受験番号のみを記入してください。
3. 試験問題の内容に関する質問には答えられません。それ以外の用事があるときは手をあげてください。
4. 受験中気分が悪くなったときは、監督者に申し出てください。
5. 解答用紙は持ち帰らないでください。
6. 漢字で書くべきところは漢字で書いてください。

受験 番号	
----------	--

- 1 さくらさんはお父さんとおじさんの3人で話をしています。次の〔会話文〕を読み、あとの(1)～(5)の各問いに答えましょう。

〔会話文1〕

さくら 「最近、フードロスという言葉をよく聞くけど、どんな問題なの？」

お父さん 「売れ残りや食べ残しなど、食べられるものが^{はいき}廃棄されることを食品ロスとかフードロスというんだよ。この問題はとても深刻で、世界各国でもさまざまな調査や取り組みが行われているんだ。」

おじさん 「世界では、1年間に約13億トンものフードロスがあるんだよ。」

お父さん 「世界の人口は、約77億人だから、1人当たり直すと1年間に〔あ〕トンも食品をむだにしていることになるね。」

さくら 「新聞に出ていたけれど、日本でも1年間に約646万トンのフードロスがあるんだって。」

お父さん 「日本の人口は、約1億2680万人だから、1人当たり直すと1年間に〔い〕トンもフードロスを出していることになるね。1人当たりの量を比べると、世界と日本とでは、〔う〕ことがわかるね。」

さくら 「そうか、日本の1人当たりの1日のフードロスの量は、約〔え〕になるね。」

- (1) 〔会話文1〕の〔あ〕と〔い〕に入る数字を計算して、〔う〕に入る言葉として正しいものをアとイから選び、丸をつけましょう。(〔あ〕と〔い〕は解答しない。)

- ア 世界の1人当たりのフードロスの量は、日本の1人当たりのフードロスの量より多い
イ 日本の1人当たりのフードロスの量は、世界の1人当たりのフードロスの量より多い

- (2) 〔会話文1〕の〔え〕に入る数字を計算して、その量に最も近いものを次の中から1つ選び、記号で答えましょう。1年は365日とします。

ア



パン1枚 約80 g

イ



ごはん1杯 約140 g

ウ



ラーメン1杯 約500 g

エ



キャベツ1個 約1200 g

〔会話文2〕

おじさん「食品の廃棄は、家庭から出されるものと、事業者から出されるものがあるんだよ。」

さくら「事業者って食品を売っているでしょ。何が原因でフードロスが出てしまうの？」

お父さん「原因はいくつかあるけれど、そのうちの1つが、食品業界の『3分の1ルール』というものと言われているんだ。」

さくら「それは、どんなルールなの？」

お父さん「食品には賞味期限があるでしょう。賞味期限の長い商品は、それを3分の1ごとに区切って、最初の3分の1の期間を『納品期限』、次の3分の1の期間を『販売期限』とするというルールなんだよ。」

さくら「へえ、初めて聞いた。」

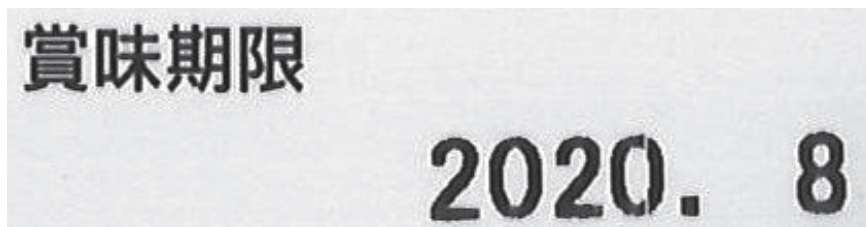
お父さん「たとえば賞味期限が6か月ある商品なら、製造してから2か月以内に販売する店に納めなければいけないのが『納品期限』で、それを過ぎると店から断られてしまって店に置けなくなってしまうんだ。そして、『販売期限』も2か月として、残りの2か月は消費者が購入後に食べるまでの期間と考えられている。つまり、製造から4か月たったものは、賞味期限がまだ2か月あるのに、お店で売らなくなってしまうというルールなんだね。」

さくら「えー、もったいないわ。」

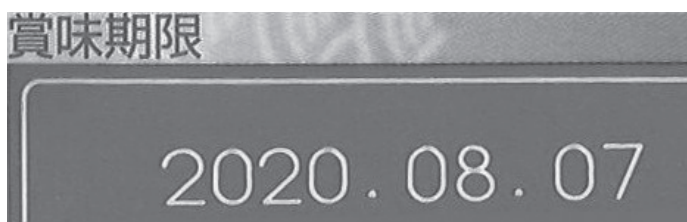
お父さん「うん。最近は、そのルール内でもいろいろと工夫されているんだよ。」

〔資料1〕

A



B



- (3) 〔資料1〕のAとBは賞味期限の表示の仕方が異なります。〔会話文2〕にあるように、フードロスを減らす工夫としての効果があると思われるものはどちらですか。AとBから選び、丸をつけましょう。また、そのように考えた理由を35字以内で書きましょう。

〔会話文3〕

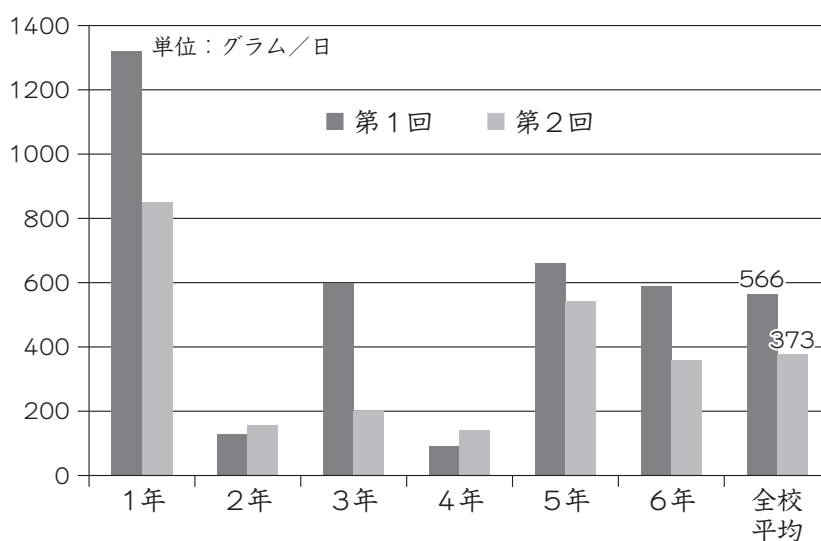
お父さん「フードロスについて、学校も無関係ではないよね。」

さくら 「給食の時間ね。給食を残しちゃう人が何人もいるのよ。」

おじさん「こんなデータがあるよ。〔資料2〕を見てごらん。食事についての授業をするとどんな効果があるかを試した結果なんだ。ある学校で、給食の食べ残しについて調査を2回行ったんだ。ただし、2回目の調査は、食についての授業をしてからの結果なんだよ。その差を示したグラフだ。」

さくら 「なるほど。いくつかの学年と学校全体で食べ残しが減っているのがわかるわ。学習の効果があるってということね。」

〔資料2〕



農林水産省 平成27年度食育白書「食品リサイクルの促進と食品ロスの削減」より

(4) 〔資料2〕を見ると、食についての授業を行うことが給食のフードロスを減らすことに影響^{えいきょう}するとわかりました。もし、あなたがこの学校で給食のフードロスを減らすために、食についての授業を行うとしたらと考え、次の①と②の各問いに答えましょう。

- ① あなたが、食についての授業をすればしたら、どの学年に行うとよい効果が得られると考えますか。その学年を答え、選んだ理由も書きましょう。
- ② あなたなら、どのような内容の授業を行いますか。その授業に対するあなたの考え方もあわせて書きましょう。

〔会話文4〕

お父さん「SDGsって聞いたことがある？」

さくら「学校で習ったわ。国連サミットで決められた持続可能な開発目標のことね。」

お父さん「そうだね。この〔資料3〕がその一覧表だよ。もっとくわしく言うと、2015年9月に話し合いで決められて、2030年までに達成すべき開発目標ということだね。SDGsは先進国だけではなく、^{かいほつとじょうこく}開発途上国も対象としているんだ。世界の国々が自国や世界の問題に取り組むことで、貧困のない世界の実現を目指しているんだ。」

さくら「さっきのフードロスの問題も、SDGsと関わりがありそうね。」

おじさん「フードロスによる影響の一つとして、地球環境^{かんきやう}への負担があげられるね。フードロスによって排出^{はいしゅつ}される二酸化炭素の量は、世界全体の二酸化炭素の中で大きな割合をしめているんだ。」

さくら「じゃあ、フードロスの問題を考えることはいろいろな意味で役立つのね。」

〔資料3〕



(上記の表を文字に直したものの)

1 貧困をなくそう	2 ^き が 飢餓をゼロに
3 すべての人に健康と福祉 ^{ふくし} を	4 質の高い教育をみんなに
5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも 経済成長も
9 産業と技術革新の基盤 ^{きばん} をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう
11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任
13 ^{きこう} 気候変動に具体的な対策 ^{たいさく} を	14 海の豊かさを守ろう
15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に
17 パートナーシップで目標を達成しよう	

〔資料4〕

食品廃棄物の処理量（単位：千トン）	
	家庭系食品廃棄物
発生量	12297
再生利用量（肥料化など）	716
直接焼却	11516
直接最終処分	49
その他	16

農林水産省 平成23年度「食品リサイクルに関する事例調査」より作成

- (5) フードロスが減らすことによって、排出される二酸化炭素の量を減らすことは〔資料3〕の17の目標のうち、どの項目こうちくに当てはまると思われますか。〔資料4〕の食品廃棄物の処理方法についての表を参考にして、SDGsの項目の番号とその項目を選んだ理由について、自分の考えを書きましょう。

2 先生とたかしさんがオリンピック・パラリンピックについて話をしています。〔会話文〕を読み、あとの(1)～(3)の各問いに答えましょう。

〔会話文1〕

先生「いよいよ半年後は東京オリンピック・パラリンピックですね。これは、私たちの生活にも大きな影響を与えていますね。」

たかし「どんなことに影響があるのでしょうか。」

先生「オリンピック・パラリンピックの開催前と後では、その都市の景気が大きく変わると言われているのです。」

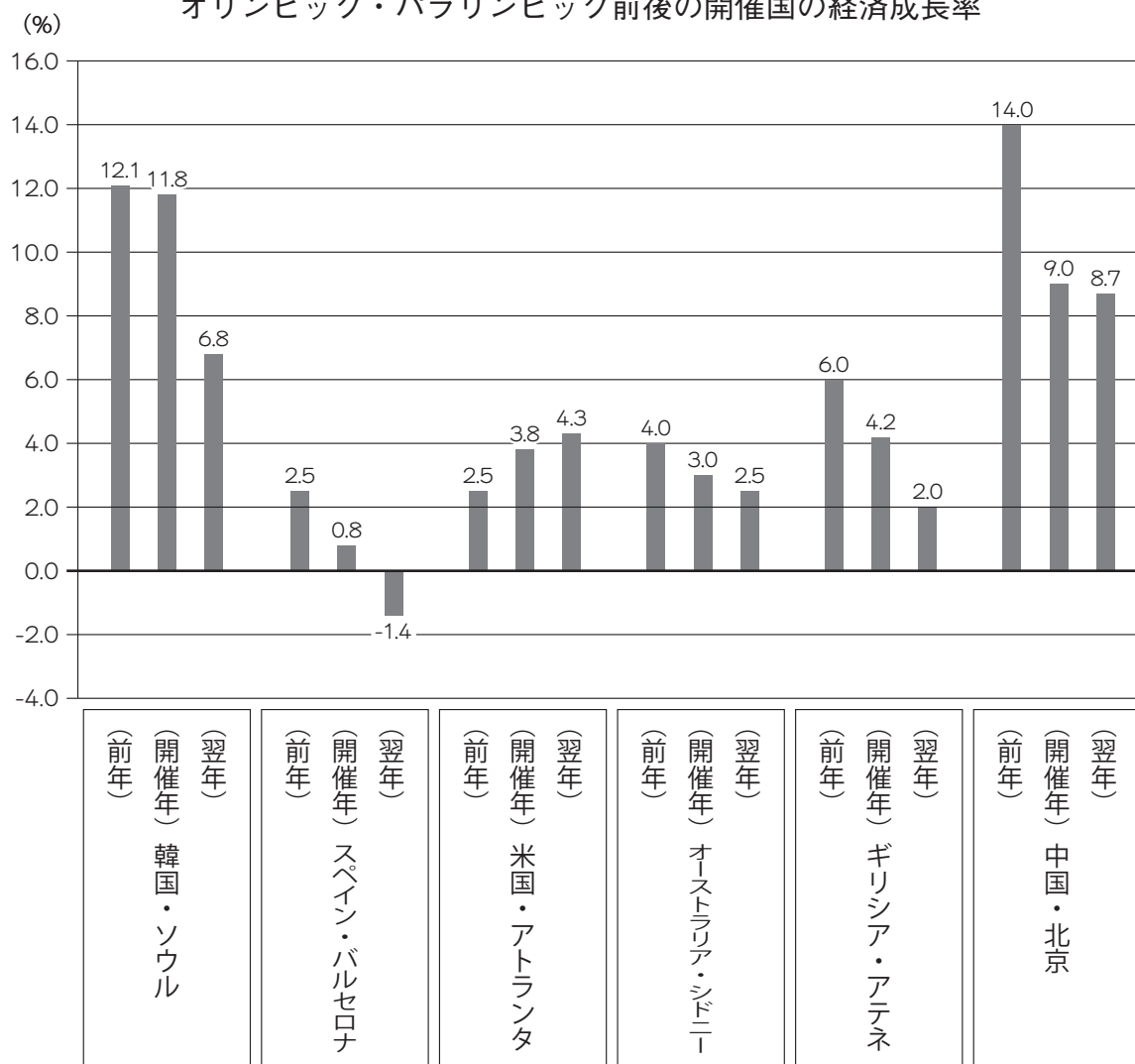
たかし「ただの大きなイベントではないのですね。」

先生「開催国の経済成長率を表した〔資料1〕を見ると、一部の国を除いて同じような傾向がありますね。」

たかし「①どうしてこのようになるのでしょうか?」

〔資料1〕

オリンピック・パラリンピック前後の開催国の経済成長率



IMF 「オリンピック・パラリンピック前後の開催国の経済成長率」より

(1) 次の文章は、〔会話文1〕の下線部①の理由をまとめたものです。(①)～(⑥)に入る言葉をそれぞれ、アとイから選び、記号で答えましょう。

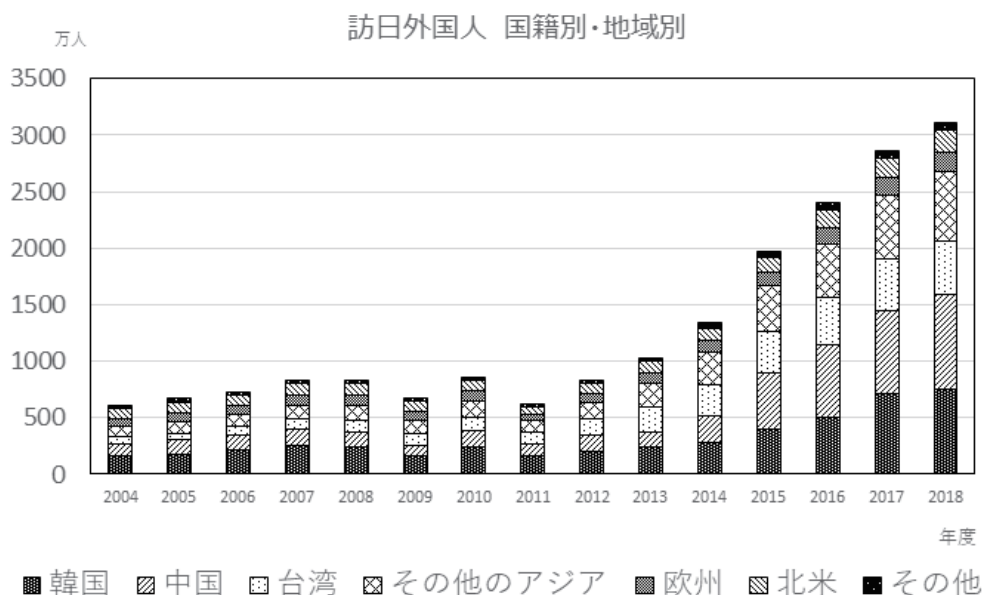
*** オリンピック・パラリンピック前後の経済成長の特徴 ***

一般的に、開催国では、開催前は国や地方公共団体などから施設の建設や道路の整備などの注文を建設会社が受け、多くの会社の仕事が(① ア・増える イ・減る)。それにともなって、さらなる(② ア・原材料 イ・働き手)が必要となり、その結果として(③ ア・失業率 イ・就職率)が下がり、世の中に出回るお金も(④ ア・増え イ・減り)、景気が(⑤ ア・悪く イ・良く)なる。そして、開催後はモノを買いたいという意欲が前より起きなくなり、消費が(⑥ ア・増える イ・減る)とされている。

〔会話文2〕

先生「今年がオリンピック・パラリンピックということもありますが、最近、海外からのお客さんをよく見かけますね。」
 たかし「ほくもこの前、中国の人に英語で話しかけられました。」
 先生「これからますます、海外からたくさんのお客さんが日本に来るでしょうね。調べたものを見てください。〔資料2〕は、国籍・地域別の訪日外国人の推移を表したものです。」
 たかし「訪日ってことは、日本に来る外国人のことですね。その合計の人数は毎年増えていますが、②国籍や地域によって特徴があるのですね。」

〔資料2〕



日本政府観光局 (JNTO) 「訪日外国人 国籍別・地域別」より

(2) 〔会話文2〕の下線部②について、〔資料2〕を参考にして、訪日外国人の国籍・地域による変化の特徴を書きましょう。

〔会話文3〕

たかし「でも、どうしてこんなに訪日外国人は増えたのですか？」

先生「どんな理由が考えられますか？」

たかし「日本のアニメやグルメがブームで、日本に来てみたいと思う人が増えているのは聞いたことがあります。」

先生「そういうニュースも見ますね。でも、ほかの観点で考えてみましょう。〔資料3〕〔資料4〕を見てください。〔資料3〕はビザの発給に関するグラフです。ビザというのは、旅行先の国がその国の国民以外の人に入国を認める証明書のことでしょ。」

たかし「日本に来るにはみんなビザが必要なんですか？」

先生「ビザが必要な国・地域とビザがなくても入国できる国・地域があるんですよ。近年、日本は積極的にビザを発給して、特に中国に対してはその条件や手間を緩和してビザをとりやすくしたんですよ。」

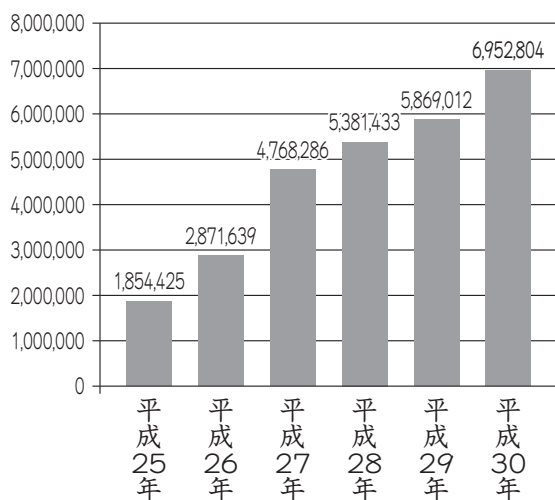
たかし「そうなのですか。あと、〔資料4〕のドル・円レートというのは何ですか？」

先生「日本に来る外国の人は、日本円をもっていないと買い物ができないでしょう。そうすると、外国のお金を円に交換する必要があります。ドルがどれくらいの円と交換できるかを示すのがレートというものです。最も代表的な外国のお金がドルなので、ドル・円レートを示しています。〔資料4〕はドルと円の交換レートの変化を表したものです。」

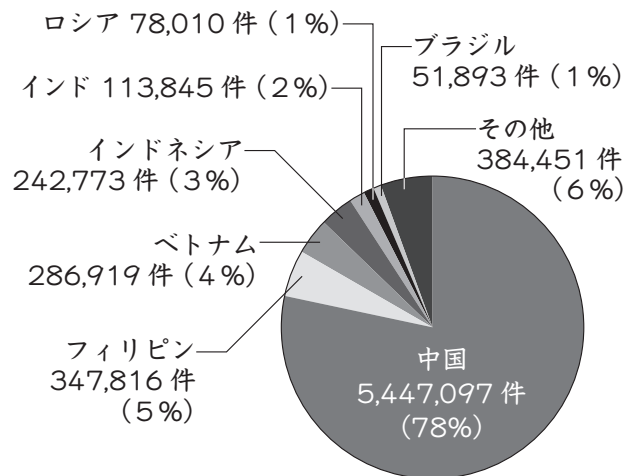
たかし「いろいろな理由や国の取り組みがあって、訪日外国人は増えているんですね。今年のオリンピック・パラリンピックは盛り上がるというなあ。」

〔資料3〕日本のビザの発給件数の推移と国籍・地域別発給

ビザ発給件数の推移



国籍・地域別発給数



外務省「平成30年ビザ発給統計」より

〔資料4〕ドル・円レートと訪日外国人数の推移



日本政府観光局 (JNTO) レート「日銀時系列統計データ」より

- (3) 〔会話文3〕と〔資料3〕〔資料4〕を参考にして、訪日外国人が増えている理由を2つ上げ、あわせて120字以内で書きましょう。

受験番号	氏名

1

(1)

ア ・ イ

(2)

--

(3)

A ・ B

[理由]

下の欄には
記入しない

--

1

(1)

--

(2)

--

(3)

--

--

(4)

①

学年	年生
理由	

②

--

(5)

番号	
理由	

下の欄には
記入しない

(4)

--

(5)

--

--

